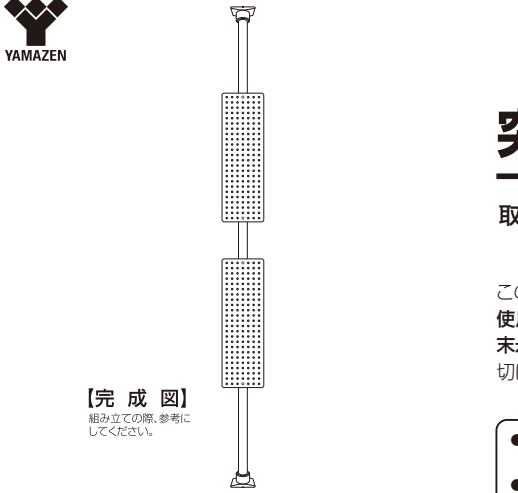




■本製品は、小物等の収納に使用する有孔ボードバージョンです。
■高温多湿で無い室内にてご使用ください。
■以下の耐荷重の範囲内でご使用ください。
全体耐荷重：12kg（スチール有孔ボード1枚5kg）
フック1個当：0.5kg

突っ張り有孔ボードラック

取り扱い・組み立て説明書

WJP-767RM
WJP-768M

この度は、当製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
使用前に、この取扱説明書を最後までお読みのうえ正しい使い方で
未永くご愛用ください。この取扱説明書は組み立て後も捨てずに、大
切に保管しておいてください。

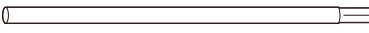
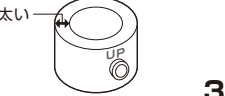
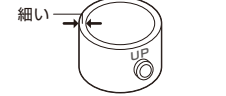
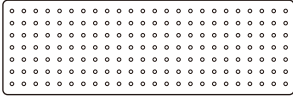
品質表示

- 外形寸法（約） WJP-767RM：幅20×奥行7×高さ190～260cm
WJP-768M：幅20×奥行7×高さ200～280cm
- 構造部材 金属（スチール）、ポリプロピレン、ABS樹脂、熱可塑性エラストマー
- 表面加工 エポキシ樹脂塗装

MADE IN KOREA

部品明細

■組み立てる前に部品が揃っている事を御確認ください。

(A) ボールセット		(F) 上部固定盤	
 上部パイプ(25mm径) 下部パイプ(28mm径)		 1	
(B) 連結ボール		(G) 下部固定盤	
 1		 1	
(C) ホルダー(25mm径)	(D) ホルダー(28mm径)	(H) ゴムリング	(J) 固定ピン
 3	 1	 2	 1
(E) スチール有孔ボード		(K) 有孔ボード固定ボルト	(L) 安全ボルト
 2		 4	 1
(M) 専用フック		(N) 飛び出し防止金具について	
 4		 飛び出し防止金具	

P.1

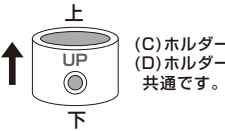
組み立て方法

1 各ボールに部品を入れる

❗ 組み立ての際は、人や物など周囲に注意し広い場所で行ってください。

❗ 下記番号順にしたがって、ボールへ各部品を取り付けてください。

⚠ ホルダーには上下があります。
上下を間違えないように
ご注意ください。



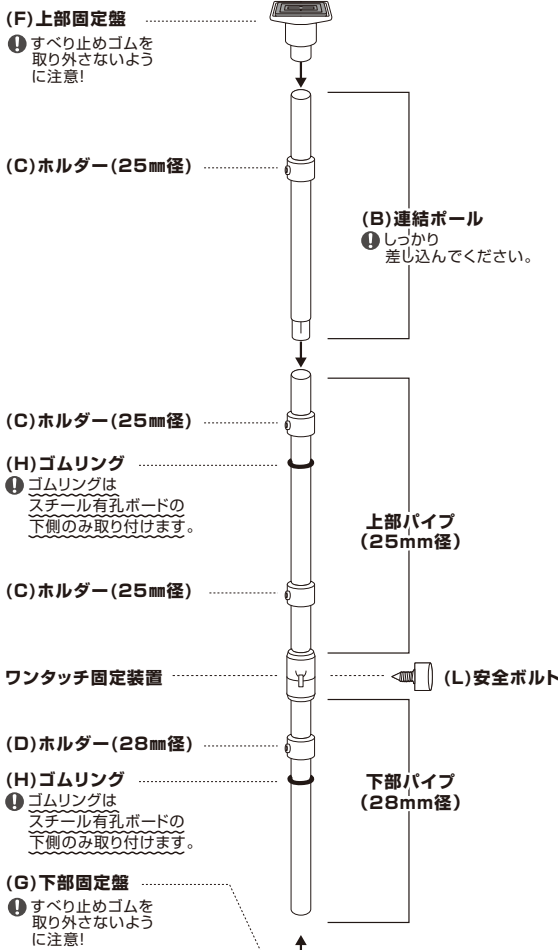
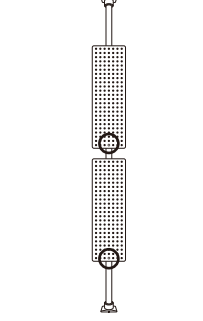
組み立てポイント



組み立てポイント



ゴムリングの位置



P.2

© 無断複製・転載禁止 23/12

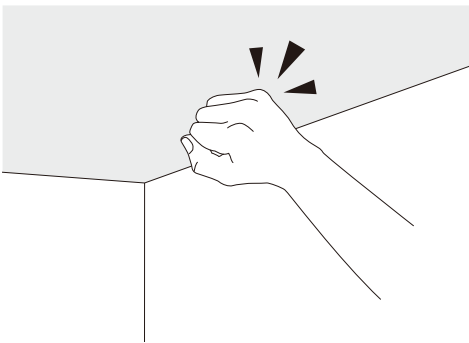
WJP-767RM / WJP-768M

組み立て方法

2 ボール設置の際の注意事項

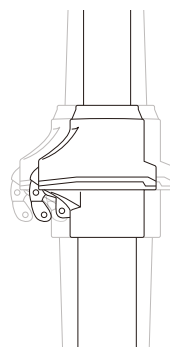
❗ ポールを立てる前に、必ずお読みください。

1 設置場所の確認



設置前に必ず天井・床の強度を確認ください。天井の強度が弱い際にはサンなどのある位置に取り付けるか、市販のあて板をご利用ください。取り付け・取り外し時の天井・床への損傷については責任を負いかねます。

2 商品特性による揺れ幅



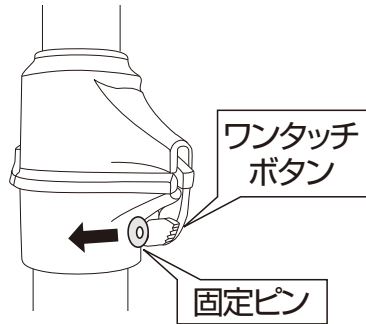
ワンタッチ固定装置は商品の特性上、多少の揺れ(高さ280cm時に最大約2cm)が生じます。商品の不良ではありません。

P.3

3 設置場所にポールを設置する

① 固定ピンを抜く

固定ピンを矢印の方向に外して、ワンタッチボタンを押すと、上部パイプが伸縮自在になります。



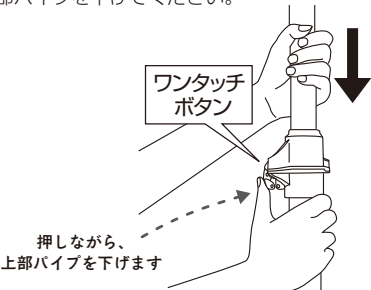
② 天井に軽くつける

設置場所にて、片手で下部パイプを、もう片方の手で上部パイプをしっかり持ちます。
上部固定盤が軽く天井につく程度に上部パイプを伸ばして、ポールを床と垂直に立てます。

ポールの位置や垂直を調整しながら、軽く天井につく程度でOKです。

ポールの伸縮

ポールを伸ばす時は、上部パイプを引き上げ、縮める時は、ワンタッチボタンを押しながら、上部パイプを下げてください。



P.4

© 無断複製・転載禁止 23/12

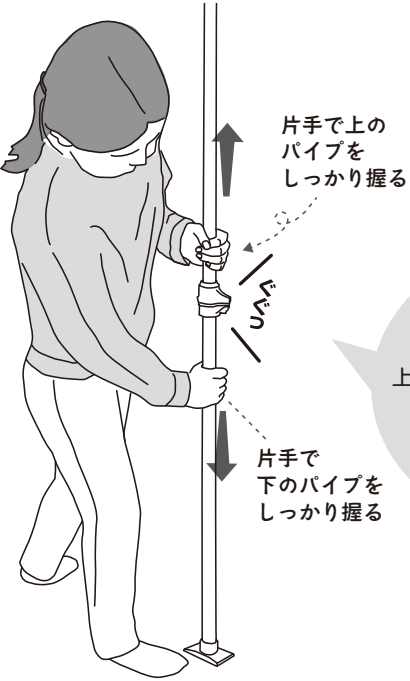
組み立て方法

4 ポールを固定する

① しっかり突っ張らせる

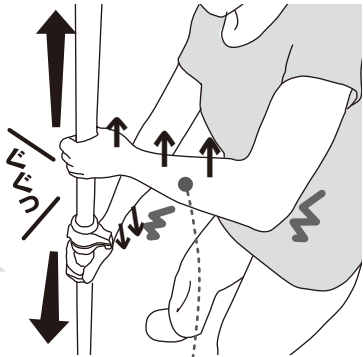
ポールは、突っ張りがゆるいと転倒する危険がありますので、しっかりと押し上げる必要があります。

ポールの位置が決まったら、天井に突っ張らせて固定します。
図のように、片手で下のパイプ（太いパイプ）を握り、もう一方の手で上のパイプ（細いパイプ）を握ってそれぞれの手を引き離すようにして突っ張らせてください。



突っ張るポイント！

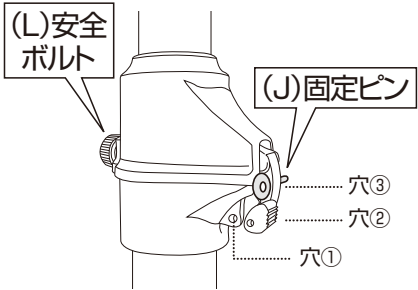
上下に引っ張り続けるというよりは、
一瞬“ぐぐっ！”と上下に力を入れて引き離し、手を離します。



力を入れて
一気に押し上げる

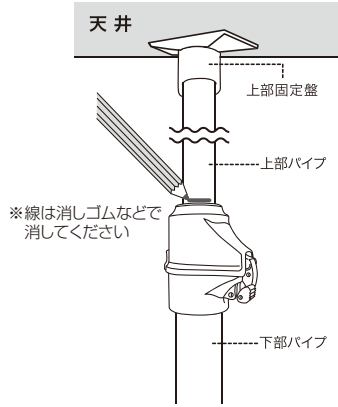
② ボルトで固定

組み立て終わったら、(J)固定ピンを穴③に差し込み、背面に(L)安全ボルトを差し込みます。
パイプ落下防止となります。

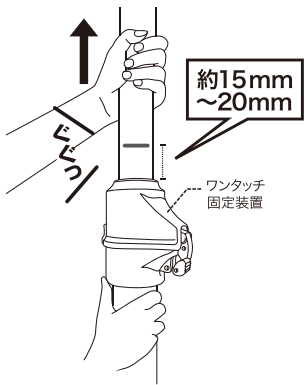


どれくらい押し上げればいいの？

突っ張りの強度目安



(1) 上部固定盤が軽く天井につく程度に押し上げ、えんぴつで下図のように線をつけます。

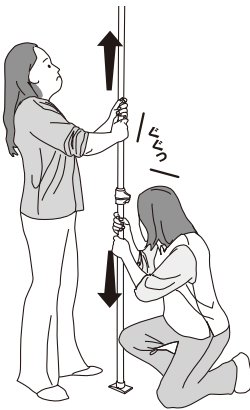


(2) 上部パイプを押し上げてえんぴつの線を15～20mm程度上げてください。

設置後、揺らしてズレないかご確認ください。

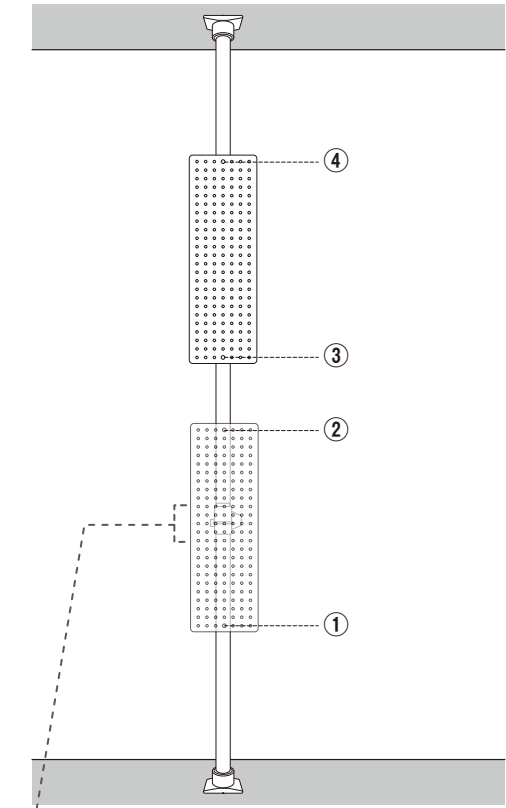
設置した後、揺らすとズレてしまう。。。 (After installation, it may shift if shaken...)

一人でも十分に突っ張らせることは出来ませんが、背の低い方や力の弱い方の中にはやや不得意な方もいらっしゃる。こうした場合は、2人で設置ください。一人が下のパイプを押さえもう一人が上のパイプを両手で握って、グッと押し上げてください。

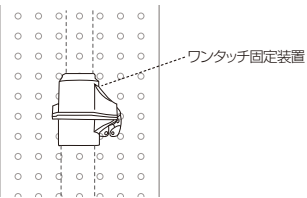


組み立て方法

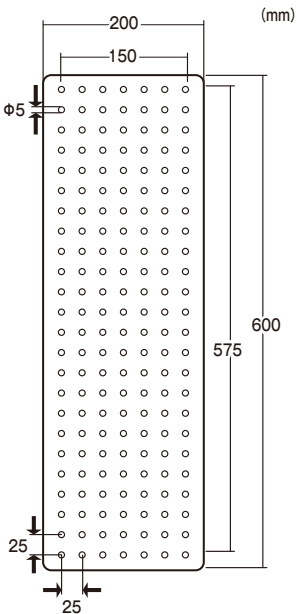
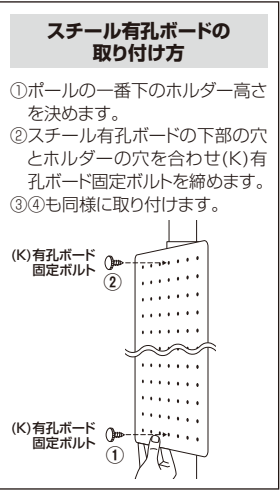
4 スチール有孔ボードを取り付ける



ワンタッチ固定装置は、ボードに対して横向き平行にしてください。



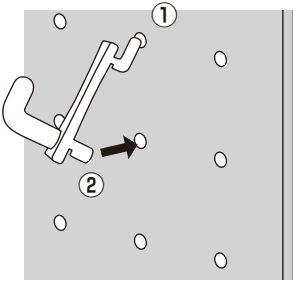
❗ お手入れの時は、薄めた中性洗剤で拭いた後、洗剤が残らないようにきれいに拭き取ってください。



5 フックを取りつける

専用フック取り付け方法

- ① フック上部の突起をスチールパンチングボードの穴に差し込む
- ② フック下部の突起を①の穴の1段下の穴に入れる



※専用フックは25mmピッチで厚さ1mmのスチール製パンチングボードで使用できます。
MDFパンチングボードでは、使用できません。

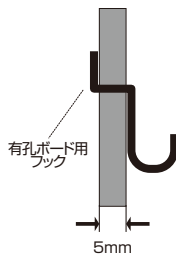
※フックの上下の向きは正しくお使いください。

市販の有孔ボード用フックのご使用方法

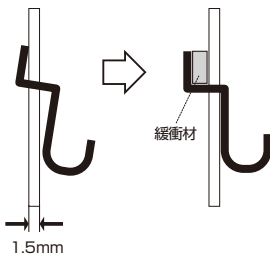
スチール有孔ボードの穴(φ5mm)には、市販の有孔ボード用フックなどがお使いいただけます。有孔ボード用フックの幅は、有孔ボードの厚み5mmで設計されているので、スチール有孔ボードの厚み1.5mmで使用するとうろくすることがあります。その場合、背面に緩衝材などを挟み使用してください。

❗ 穴の径に気を付け、ご購入ください。

《市販のMDF有孔ボード》



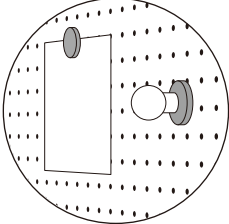
《スチール有孔ボード》



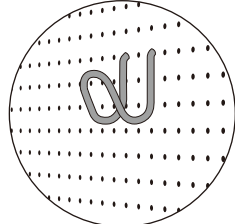
マグネットの取り付けと耐荷重

スチール有孔ボードには、マグネットを取り付けることができます。市販のマグネットフックや有孔ボード用フックを使用する場合、かけるものの重さはスチール有孔ボード1枚当たり合計6kg以下にしてください。

《マグネット》



《スチール有孔ボード用フック》



6 取り外す時・移動する時

《 ポールを取り外す時 》
ボードを外してから

ポールを取り外す際は、必ずスチール有孔ボードを外してから、ポールを取り外してください。ボードを付けたままポールを取り外すと危険です。

②ワンタッチボタン

①上部パイプ

取り外しの際は安全ボルトを抜いて、必ず①上部パイプ持ちながら、②ワンタッチボタンを押してください。上部パイプを持たずにワンタッチボタンだけを押すと、上部パイプが急に落ちてきて危険です。

P.9

お願い

■ 組み立て説明書をお手元にご用意の上、お電話ください。

■ お問合わせの際、迅速に対応させていただく為、組み立て説明書に明記しております商品名および商品型番をお知らせください。

■ 外装箱(ダンボール)は組み立てが終わるまで保管していただきますようお願いいたします。

注意事項

■ 取り付け面がしっかりしている所でご使用ください。(ボードやベニヤなど取り付け面が弱い場合は、棧のある位置へ取り付けるか、市販のあて板などで補強して取り付けてください)

■ 火のそばや高温となる所には取り付けないでください。

■ 屋外やベランダでの使用はサビ等の原因になりますので避けてください。

■ 必ず水平・垂直に取り付けてください。

■ 取り付け後、数日してから再度点検してください。各部の締め付けや圧着力を確認し、弱い時は圧着力を強くしてください。

■ 子どもが寄りかかったり、製品で遊ばないように十分に注意してください。

■ 定期的に安全点検(揺れ、ボルトのゆるみ等)をしてください。

■ ワンタッチ固定装置は上部パイプがずれ落ちないようにパイプを挟んでいるため、パイプに多少傷が付くことがあります。ご了承ください。

■ 和室の天井や畳等、強度が十分でない箇所に設置した場合、破損や設置痕が付く等の可能性があります。取り付け・取り外しの際についた天井、床、壁への傷に対しては責任を負いかねます為、設置個所の強度についてはお客様にてご確認ください。

■ ワンタッチ固定装置は商品の特性上、多少の揺れ(高さ 255cm 時に最大約 2cm)が生じます。商品の不良ではありません。

■ 天災等の不可抗力やお客様のお取り扱いの不注意、不当な修理、改造による故障、破損等は補償いたしかねます。

■ 廃棄処理される場合は、お住まいの自治体の指示に従い処分、廃棄してください。

■ この商品は一般家庭用以外(店舗用、業務用、野外用等)には使用しないでください。商品が破損し、ケガの原因になります。

■ ハンガーバーやフックに紐状をかける際は、注意してお取り扱いください。

■ ハンガーバーやフックに掛ける際は、偏りがないうバランスに注意してください。

取り付け高さの範囲内でご使用ください。

上部パイプと下部パイプの重なりが短いと、製品の安定性が損なわれます。

ホルダーは上部固定盤から十分に離してください

突っ張りの際に、ホルダーが上部固定盤にあると十分に突っ張れません。(「④ボールの設置手順」参照)

本製品の下にシートなどを敷かないでください。

敷き物がずれると、ボールが転倒する恐れがあります。

スチール有孔ボードにひも状のものを掛けしないでください。

体に引っかかる等した場合、製品の転倒など思わぬ事故につながる可能性があります。

P.10

© 無断複製・転載禁止 23'12

危険

家庭用ですので業務用には使用しないでください

本来の用途以外の使い方はしないでください

異常が生じたまま使用しないでください

警告

偏った荷重や過度な荷重は掛けしないでください

物品をのせたままま移動を行わないでください

製品にぶら下がったりしないでください

直射日光や高温多湿な場所に設置しないでください

ストーブ等の火気の近くには設置しないでください

分解・改造はしないでください

注意

製品にぐらつき、異音、ゆるみが生じたまま使用しないでください。

開梱の際は換気に十分注意してください

各々の組み立てがきっちりなされている事をご確認の上でご使用ください

回転部や可動部の指はさみ等に注意してください

お子様が乗ったり、押したり、遊んだりしないように注意してください

水平な場所に設置してください

定期的にボルト・ネジ類を締め直してください

お手入れにはかたく絞ったタオル等をお使いください

水気のあるものをこぼしたらすぐに拭き取ってください

お客様の取扱いの不注意による破損等の補償はいたしかねます

廃棄する際は居住地域の処理法に従ってください

本組立説明書を許可無く転載することは禁止しております

P.11

WJP-767RM / WJP-768M

取扱い・組立説明書は大切に保管してください

この度は、弊社商品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

1. 製品購入後すみやかに、部品・部材を確認してください。不足及び不具合があった場合は、部品・部材の発送、不具合品の交換対応させていただきます。

2. 移動・持ち運びの際はパーツが外れる場合があります。十分に注意してください。

3. 以下に該当する場合には、1 の適用はできませんので予めご了承ください。

(1)取扱い・組み立て説明書、製品ラベルなどの記載に反するお取り扱いによる故障または損傷。

(2)ご購入後の設置場所の移動やご使用中における落下・衝撃などに起因する故障または損傷。

(3)保管上の不備及び手入れの不備による故障または損傷。

(4)一般家庭以外での使用(業務用での長時間使用等)による故障または損傷。

(5)ご使用上の誤りあるいは不当な改造や修理に起因する故障または損傷。

(6)ご使用の経年による消耗品の損傷

(7)火災・地震・落雷その他天災あるいは外部要因の異常に起因する故障または損傷。

(8)オークションなどの個人間売買を含む中古販売による製品。

当製品につきましてご不明な点がございましたら右記までご連絡ください。

消費者窓口 フリーダイヤル

0120-069-060

■AM9:00~PM5:30 土日・祝除く
発売元：株式会社 山善 家庭機器事業部
〒550-8660 大阪府大阪市西区立売堀3丁目2番5号

※故障及びお問い合わせは、お買い求められました販売店までお申し付けください。

※商品の仕様は予告なく変更する事があります。

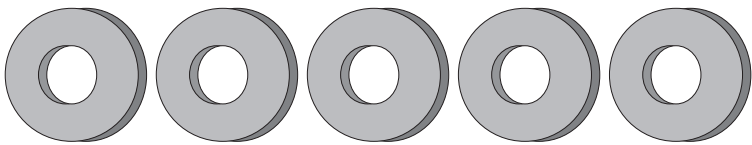
P.12

© 無断複製・転載禁止 23'12

ワッシャーの取り付け方

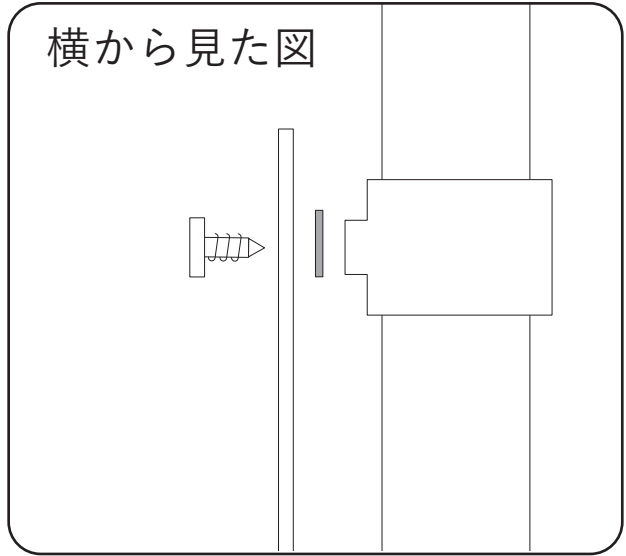
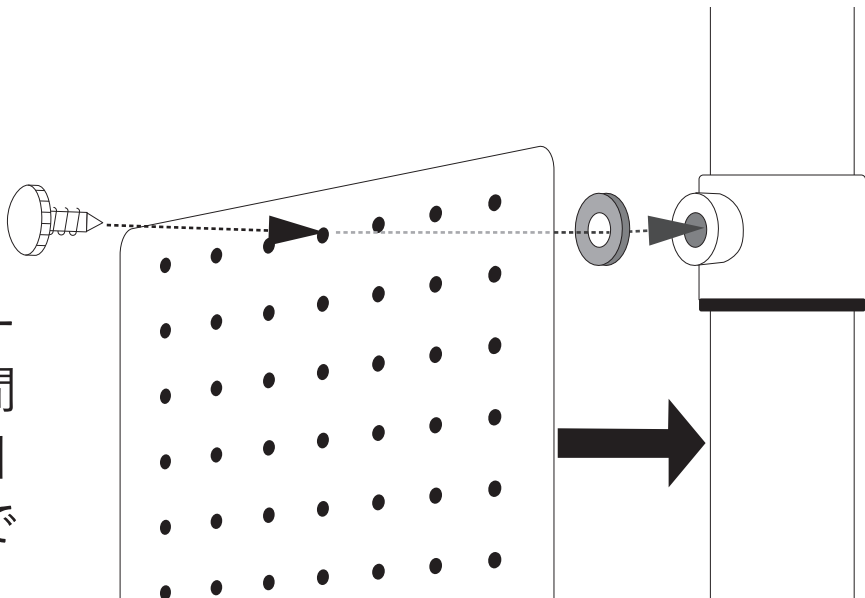
ボルトだけで有孔ボードを固定するとぐらつく場合があります。
その際は付属のワッシャーを使って固定してください。

ワッシャー5 個入り

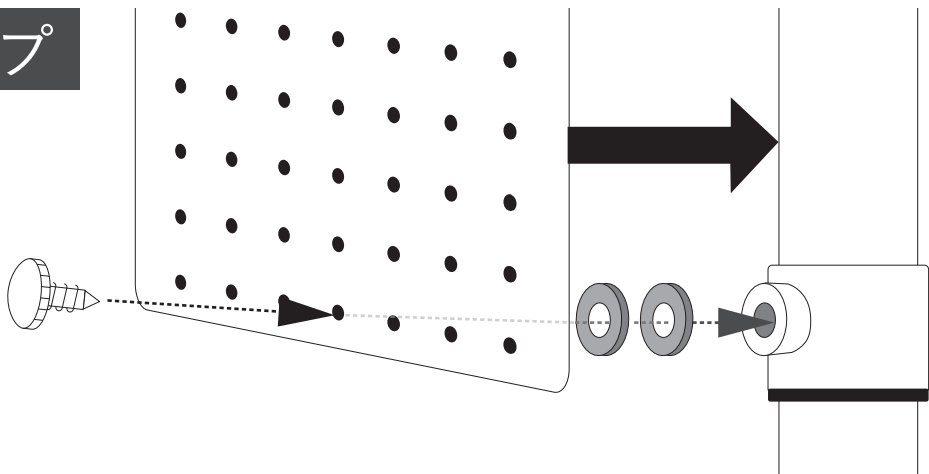


上部パイプ

スチール有孔ボードとホルダーの間にワッシャー1個を挟んでボルトで止めます。



下部パイプ



下部パイプにはワッシャー2個を挟んでボルトで止めます。

2 枚のボードを重ねて固定する際にはワッシャーを使わないでください。